



わくわく？どきどき？
全国が大阪合研に
期待しています

全国合研in大阪準備会
全保連副会長 平松知子

「量から質へ」ってどういうこと？

- お稽古事やインストラクター？
- 保護者が喜ぶ保育だけでいい？
- オリコウ製造機？
- ICT化 AI



3歳児の年齢別配置基準に係る経過措置期間の見直し

	幼稚園	保育所	認定こども園	全体
令和6年3月時点	91.0%	94.5%	94.8%	94.3%
令和6年7月時点	94.3%	95.9%	97.3%	96.2%
令和7年7月時点	97.1%	97.1%	97.4%	97.2%

やった！

3歳児の年齢別配置基準に係る経過措置期間の終期設定

R9 2027年度末までに実施！？なんてやねん

1歳児の改善 2025年度から加算対応
しかも条件付 ①平均経験年数10年以上
②処遇等改善ⅠⅡⅢ取得
③ICT化 登降園管理+以下のいずれか1つ
i 計画・記録、ii 保護者との連絡、iii キャッシュレス決済

こども家庭庁調べ◇保育所等におけるICT導入率 99.0%(2024年度)

※4機能のうち、いずれかを導入している施設は80.8%、全てを導入している施設は11.7%
登降園管理、保育の計画・記録、保護者との連絡、実費徴収等のキャッシュレス決済

これも早く撤廃して~

そして1歳児5：1でいいわけない~

子ども子育て支援金（こども保険？） 社会保険料に上乗せして徴収されます

社会保障が保険制度の形で国民負担で進められています。
社会福祉の財源問題、保育プラス社会福祉全般を
どう考えるのか？

- ・「財源がないじゃん」「どうするの？」
- ・「ではみんなで痛み分け？」 そんな矮小化された論議に乗っちゃうのは危険

「子どもは社会が育てるもの」 子育ては自己責任じゃないよね?
国家が予算を割いて、教育や保育を守っていくべき分野ですよね?

それを体現しているのが “児童福祉法24条1項”

こども誰でも通園制度 しかし

この度、みなさんが声を上げ続けた成果で

補助単価がup 1番上がったのは2歳児・障害・医ケア児も
事前事後面談加算 ついた

***基本料金300円 だけど上乗せOk???**

赤字に決まってる制度設計 施設の自由裁量でいいの？

- やっぱり気になる「出来高払い」
- 必要な子どもや家庭の保育を、安心して複数配置ができる制度に！

直接契約の認定こども園への誘導策も激しくなっている

なんだか、保育のそこかしこが

「自己責任」で「契約制」に変質させられようとしてる？

保育はサービスなのか？

保育は福祉

	サービス	福祉
保護者	消費者	権利の主体者
こども	サービスの対象	発達する主体
園との関係	直接契約	委託関係
保育料	応益負担	応能負担
保育	営利を追求	発達保障の専門家
保護者との 関係性	ニーズに応える	子育ての パートナー

「公的責任による保育保障」を
より強固なものとし
すべての子どもの権利としての保育を守る

いよいよ大事！

児童福祉法24条1項を
よりどころに
保育所経営を貫きましょう！

一人ひとりの子どもの育ちを
ひとしく保障するために

今 子どもを大切にすることの根本が問い合わせられている



希望としての
あたらしい
保育

保育は与えるものではなく
子どもとつくるもの



お昼寝の時間がしんどい

山形 たつのこ保育園 藤田詩織実践

4歳児	5歳児
17名	17名
担任2人	担任1人

- ・10月のクラス会議で相談

「お昼寝の時間がしんどい…」



- ・大人がしんどい時って
子どももしんどい時間なんだよね



- ・しんどい時こそ 子どもに自分で考えて決めてもらおう
- ・大人の気持ちを変えてみよう

- ・ホールの真ん中に2クラスいっしょに布団を敷く
 - ・一斉にお昼寝
 - ・周囲に敏感な子
 - ・大人にこだわる子
- * 担任3人では手が回らない
+2人の加配
…5人でもしんどさが続いていた。



年長さんに、「体を休める必要性」を伝えながら…

子どもに「体を休める場所」を自分で決めてもらったら…

◆窓際・コーナーの中・暗い場所・テーブルの下・テラス…

いつもより早く静かになった。

・多少身体を動かす子がいても
距離があるため気にならない

・結果、大人の手が必要なくなる
・早めに休憩が回せノートもかけた

- ・今まで友達とおしゃべりしていた子が
体を休めている。任せられることで
- ・自分を律することができるのか？

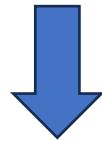
- ・テラスで寝ると落ち着く
- ・気持ちよさそう

鳥のさえずり 風 木漏れ日

あたり前を問い合わせたら、こんなに子どもの姿が変わって驚いた

- ・寝やすい場所は、それぞれ違うんだ
- ・大人に寝かせられるより「自分で決めたい」よね

- ・職員の心の変化



「自分だったらどうだろう？」見方が変わった

おしゃべりが止まらないで歌ったり踊ったりしていたひなちゃん

しんどい時こそ
環境や視点を
変えるチャンス

選べることで、
いろんな場所を試すうち
「自分はこういう場所は苦手。こ
ういうところなら安心する」
自分がわかつてきた様子。

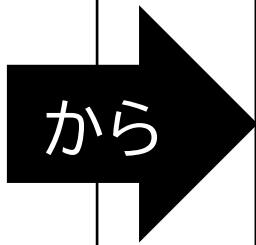
押入れ前のスペースに仕
切りを置いて、
「個室」を作った。
安心して一人で寝れた。

わたし
ざわざわしている
ところで
寝られないの。

あと
人に見られている
とイヤなの

子どもたちが自分自身と対話し、どうしたら心地よいか考える過程こそ大切

大人が
子どもを
どう
育てるのか？



子どもたちが
どう 自分たちの
生活をつくりたいのか？

子どもたちを「子ども扱いしない」

生れた時から人権を持っている

一斉に動かしたくなる私たち

「集団」ではなく「コミュニティ」
市民として尊重される

自分のことを 自分だけで決めない仲間との生活
他人のことを無視しない人へ

困った子を何とかさせる「問題解決」
ではなくて

その子とみんなと大人の「育ちの物語」
をつくるということ

- 何とかさせようと規範を押し付けるより
- 寄り添ってもらったという実感が、大人にも添う力になる

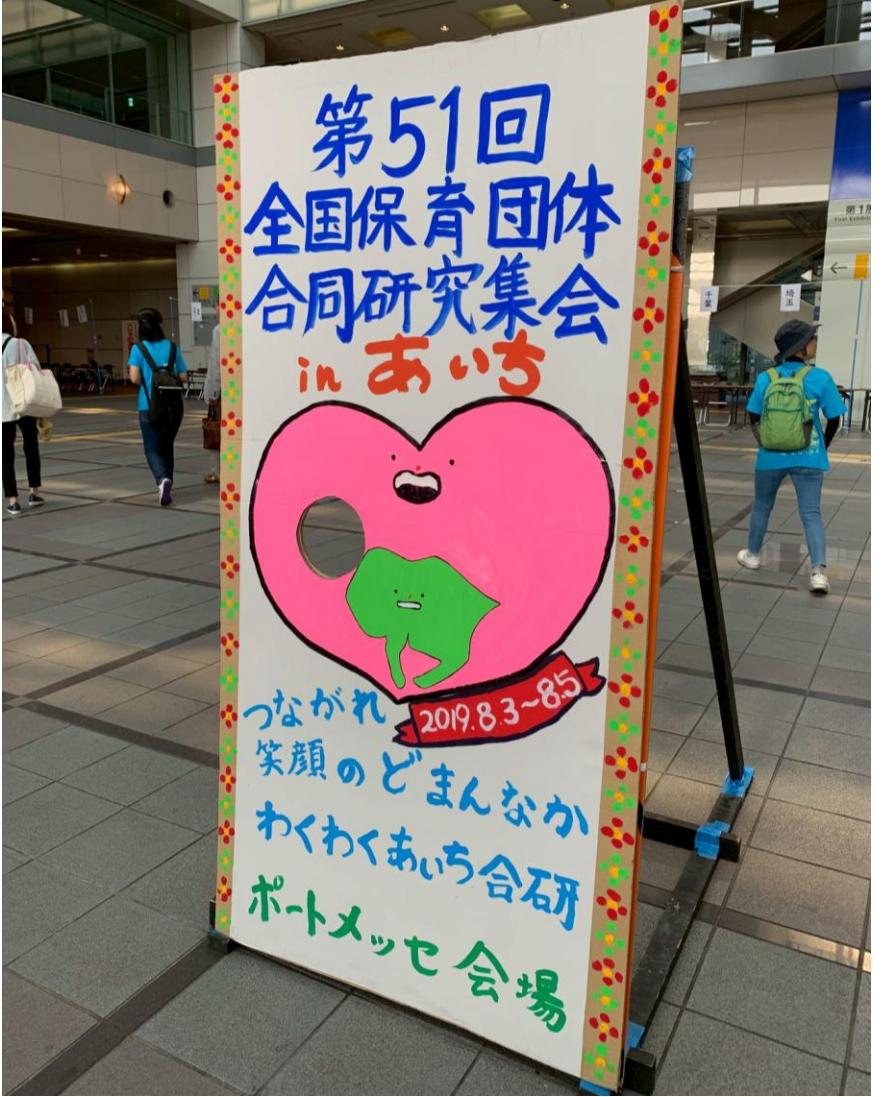
しんどかったけど、充実したかかわりの日々になったね。

子どもの気持ちを聞いてるつもり… の大人たち 聞くだけじゃない 「参画すること」

「徹底的に子どもに寄りそう保育」

気持ちを大切にする = 子どもを大切にする

= 尊重する保育



“合研”って
どんな
イメージがあ
りますか？

そんな時代に
2027年 大阪に合研が やってきます！

合研つてどんな集会？

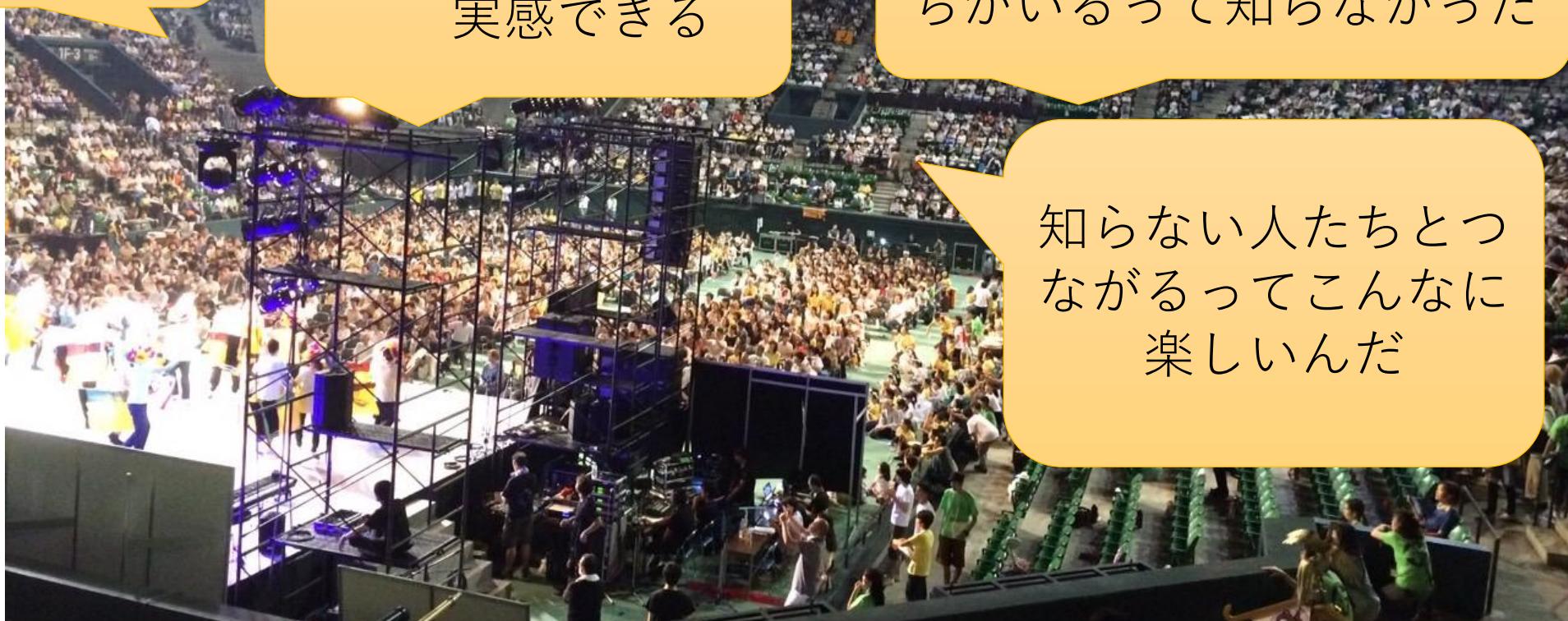
フェス？いいえ 合研です

ひとりで参加の
人もいる

でも
1人じゃないなあを
実感できる

こんなことをやってる人た
ちがいるって知らなかっ

知らない人たちとつ
ながるってこんなに
楽しいんだ



どんな大阪合研にしていきましょう？

「合研に行くと元気がもらえる」わけ

①子どものこと、保育のことを、大切に、真剣に考えている仲間が
全國にたくさんいる
(つながり)

②「迷っても、悩んでもいい」と思える
(一人ひとりの安心と肯定感)

③明日からの実践に見通しと意欲がもてる

「学びの場」としての意義

=自分自身の課題意識にもとづいて（主体的に）

一人ひとりががんばるけど、
ひとりだけでがんばらない
・仲間とともに
・支え合い、考え方
=保育のあり方そのもの

保護者とのつながり直し

群馬合研の保護者

合研フォーラムのエサー参加

- ・参加表の()がすぐ埋まる
- ・じゃんけんをして決めた
- ・「キャンプ要員を勝ち取った」

…なぜ？こんなに主体的な？

各地では、
父母会の縮小傾向
つながりを求めていない
バザーはやめてマージン頭割りしたら？

親が参加してくれると、
職員は元気になる

- ・普段から、園外保育に「助けて」と父母を頼っている
- ・生活発表会のようなものは、「保護者が子どもたちにやってくれること」
- ・そういう回数を重ねることで、知り合いになっていく 全園児の顔がわかる

保育の見える化はSNS配信ではなく「参画」すること

楽しかった
誘ってくれてありがとう！

この保育園といつしょに子育てをしたい

- ・「我が子」ではない子どもの姿に感動できる
- ・「みんなのお父ちゃんお母ちゃんになる」

- ① 社会にゆとりがなくなっている
タイプ・コスパ・生産性・効率重視
- ② 「自分らしく生きる」が困難
「好きなようにやっていいよ」は
どうしていいかわからない…
- ③ 評価や「どう思われるか」のノロイ
常に評価にさらされている？

子育て・保育だけで
精一杯

合研？イメージわきません

うちの園
余裕ありませんよ

実行委員が
集まるかしら？

どうせ
やらされるんでしょ？

親たちだって
それどころじゃないですよ

問い合わせ

ここから始める ここから始まる

まずこのじり貧
保育状況でいいの？

子どもの権利は
守られてるのか？

今までのやり方
でいいの？

5年後10年後
の私は？大阪は？

自信と確信

子どもを大切に
いい保育をしている

父母と共にの
歴史がある

父母会が
ある

組合がある

迎える側の合研がやれる

わたしたちは大切にされているのか？

- ・守るべきものがあきらかになった私たち。

子どもの権利

大人もふくめた
一人ひとりが
“大切に尊重される”



熱い思いの熱伝導

「なんか…あったかいな」で終わる人も
燃え上がる人も いろいろ
強制するとしんどくなる。

- 「うん、それでいいよ」と言ってもらえたたらすごく楽になる。
すべての集会に行く人も SNSでリポストするならできる
休憩中に集会のオンデマンド配信を見るならできます。
- 「休みをつぶされる」「お金出ないんだもん」は事実
でも
「経験」から始まる意識の広がりを阻んではもったいない。
主権者としての権利はてにしてほしい。←理念に返ること。

第59大阪合研は

- ① 歴史ある公的保育の保育運動と
現在の自治体政策に立ち向かっている仲間たち
- ② 「保護者」も元気！すてき！おもしろい！
- ③ 大阪の明るさと強さに学ぶことはすごく多い
- ④ 思いばかり合い、空気を読み合う現代に
伝え合える心地よさを 実行委員会で

⑤ みんな 大阪に来たがっている！

全国には まだ知らない人がいます

保育士の配置基準があるって知らない人

公定価格の仕組みを知らない人

地域や園によって保育のあり方が違うって知らない人

歯を食いしばっている人たちがたくさんいる心がぽきんとおれるまで

その先生が大好きな子どもがいます

その先生がいなくなったら悲しむ子どもがいます

「声を上げてもを 言ってもいいのですね？」

みなさんが、この合研つくり運動でつながることで、自分の思いもよらないところまで波及する運動です。